

日医発第138号(介護)(技術)(地域)

令和8年4月13日

都道府県医師会担当理事 殿

日本医師会常任理事

坂本 泰三

濱口 欣也

(公印省略)

令和7年度厚生労働省委託事業における作成物及び  
調査結果等の公開について (ACPの普及促進及び在宅医療提供体制の充実等)

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、厚生労働省におきましては、ACP(アドバンス・ケア・プランニング〔人生会議〕)の国民への普及促進および地域における在宅医療提供体制の充実等を目的として、各種委託事業を実施されております。

今般、これら委託事業において令和7年度に作成された成果物ならびに調査結果等が公開された旨のお知らせがありましたので、情報提供いたします。

つきましては貴会におかれましても本件についてご了知の上、適宜ご活用いただくとともに、郡市区医師会および会員への周知方につきまして、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

(添付資料)

○「令和7年度厚生労働省委託事業における作成物及び調査結果等の公開について」の  
発出について(周知依頼)

(令8.3.31 厚生労働省医政局地域医療計画課 事務連絡)

事務連絡  
令和8年3月31日

公益社団法人 日本医師会 御中

厚生労働省医政局地域医療計画課

「令和7年度厚生労働省委託事業における作成物及び  
調査結果等の公開について」の発出について（周知依頼）

平素より、厚生労働行政の推進に格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
標記について、別添のとおり、各都道府県衛生主管部（局）に対し周知しましたので、  
お知らせします。

貴会におかれましても在宅医療の提供体制整備に当たり積極的に御活用いただくと  
ともに、貴会会員への周知につきまして御協力くださいますようお願いいたします。

事務連絡  
令和8年3月31日

各都道府県衛生主管部（局）御中

厚生労働省医政局地域医療計画課

令和7年度厚生労働省委託事業における  
作成物及び調査結果等の公開について（周知依頼）

平素より、厚生労働行政の推進に格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

厚生労働省においては、ACP（アドバンス・ケア・プランニング。以下「人生会議」という。）の国民への普及・理解の促進や地域における在宅医療提供体制の充実等を目的に、各種委託事業を実施しております。

この度、各自治体及び在宅医療提供機関等で行う取組に活用いただくため、下記のとおり、各種委託事業において本年度作成した成果物及び調査の結果等を公開いたしましたので、貴部（局）におかれてはこれを御了知いただくとともに、管下の市区町村及び在宅医療に必要な連携を担う拠点、在宅医療提供機関等に対して周知いただきますようお願いいたします。

なお、本事業に関する照会等は事業所管部署まで御連絡ください。

記

（1）「自分らしく生きるための「人生会議」ポータルサイト」の公開について

厚生労働省では、もしものときのために、自らが望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取組である「人生会議」について広く国民の皆様を知っていただくため、令和7年度厚生労働省委託事業「人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）国民向け普及啓発事業」を実施しております。

これまで、厚生労働省ホームページ「「人生会議」してみませんか」内で人生会議の普及啓発イベントの情報や普及啓発資材の掲載等を行っていたところ、この度、より国民の皆様が利用しやすいポータルサイトを作成し、公開いたしました。

今後も掲載情報の更新等を行い内容の充実を図ってまいりますので、積極的に閲覧いただくとともに、各都道府県及び市区町村、医療機関等における人生会議の普及啓発にお役立ていただきますようお願いいたします。

なお、厚生労働省ホームページ「「人生会議」してみませんか」についても引き続き閲覧いただけます。

【自分らしく生きるための「人生会議」ポータルサイト】

<https://www.mhlw.go.jp/acp-jinseikaigi/>



(2) 「在宅医療に必要な連携を担う拠点の整備・運用に関するガイドブック（第2版）」の公開及び「在宅医療の体制整備に関する実態調査」の結果の公表について

厚生労働省では、各都道府県が進める在宅医療に必要な連携を担う拠点の整備や運用に関する取組を支援し、地域における在宅医療提供体制の充実を図ることを目的に、令和7年度厚生労働省委託事業「地域の在宅医療の体制整備に向けた調査・連携支援事業」を実施しております。

① 「在宅医療に必要な連携を担う拠点の整備・運用に関するガイドブック（第2版）」の公開

都道府県の担当者や在宅医療に必要な連携を担う拠点の担当者の参考としていただけるよう、既存の事業等から得た知見や事例の収集等に基づき、在宅医療の体制整備・多職種連携に関する取組をまとめた「在宅医療に必要な連携を担う拠点の整備・運用に関するガイドブック」（以下「ガイドブック」という。）を令和6年度に作成したところです。この度、更に活用しやすいガイドブックとするため、令和7年度にデザインやレイアウトの変更及び掲載事例の充実を行いました。

各都道府県及び市区町村、在宅医療に必要な連携を担う拠点における在宅医療の提供体制の整備に当たり、本ガイドブックを積極的に御活用いただきますようお願いいたします。

【「在宅医療に必要な連携を担う拠点の整備・運用に関するガイドブック（第2版）」 URL】

<https://www.mhlw.go.jp/content/10802000/001681861.pdf>

※後日、都道府県の担当者分を5部ずつ送付いたしますので、ご活用ください。

② 「在宅医療の体制整備に関する実態調査」の結果の公表

令和7年度の事業において、在宅医療に必要な連携を担う拠点を対象として、「在宅医療の体制整備に関する実態調査」を実施いたしました。

本調査は、令和6年度から開始された第8次医療計画における、「在宅医療の体制整備に係る指針」に記載された在宅医療に必要な連携を担う拠点に求められる事項について、実際の運営実態や取組状況を把握、集計したものとなっておりますので、適宜参考としていただきますようお願いいたします。

【「在宅医療の体制整備に関する実態調査」 URL】

<https://www.mhlw.go.jp/content/10802000/001682963.pdf>

(3) 「多職種連携等のための ICT 等の活用状況調査」の結果の公表及び「在宅医療におけるデジタル化や ICT 活用の事例集」の公開について

厚生労働省では、デジタル化及び ICT（情報通信技術）等の導入による在宅医療の効率化のための効果的な施策の分析を行うことにより、地域における在宅医療の提供体制の確保に資することを目的に、令和7年度厚生労働省委託事業「在宅医療の効率化のためのデジタル化及び ICT 導入促進に向けた実態調査事業」を実施しています。

①「多職種連携等のための ICT 等の活用状況調査」の結果の公表

令和7年度の事業において、在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所、在宅療養支援歯科診療所、在宅薬学総合体制加算の施設基準を届出している保険薬局及び24時間対応体制加算の施設基準を届出している訪問看護ステーションを対象として、「多職種連携等のための ICT 等の活用状況調査」を実施いたしました。

本調査は、各在宅医療を提供している医療機関、薬局、訪問看護ステーションにおける ICT 等の導入・運用実態を把握・集計したものとなっておりますので、適宜参考としていただきますようお願いいたします。

【「多職種連携等のための ICT 等の活用状況調査」 URL】

<https://www.mhlw.go.jp/content/10802000/001683296.pdf>

②「在宅医療におけるデジタル化や ICT 活用の事例集」の公開

(3) ①の調査結果等も踏まえ、各地域の取組事例を把握し、自地域での導入や活用、既存の取組の見直し等の参考となるよう、事例集を作成いたしました。

デジタル化及び ICT の導入・活用に取り組んでいる、又はこれから取り組みたいと考えている在宅医療に関わる医療機関、薬局、訪問看護ステーションの医療従事者等、また各都道府県等担当者におかれましては、取組の参考としていただきますようお願いいたします。

【「在宅医療におけるデジタル化や ICT 活用の事例集」 URL】

<https://www.mhlw.go.jp/content/10802000/001683299.pdf>

(4) 在宅医療にかかる地域別データ集の令和6年度データの更新について

在宅医療に関連する統計調査等のデータについて、1,741の基礎自治体別に再集計し、集約したデータ集です。

令和6年度の在宅療養支援病院、在宅療養支援診療所、訪問看護ステーション、薬局、高齢者施設等のデータを公表しました。各都道府県、地域等におけるデータ把握にご活用いただきますようお願いいたします。

【在宅医療にかかる地域別データ集 URL】

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000061944.html>

【事業所管部署】

厚生労働省医政局 地域医療計画課

外来・在宅医療対策室

E-mail : gairai-zaitaku@mhlw.go.jp